

2 各機器類の点検、保守内容

(No. 1)

点 検 項 目	点 検 及 び 保 守 内 容
(1) 吸収式冷温水発生機	
ア 外観状況	<ul style="list-style-type: none"> 腐食、変形、損傷等の有無を点検する。
イ 電気系統	<ul style="list-style-type: none"> 操作回路、密閉ポンプ等の絶縁抵抗値をメガテスターを用いて測定し、適正值であることを確認する。 端子の緩み、変色及び漏れの有無を点検する。緩みがある場合は増締めする。 冷水及び冷却水ポンプその他のインターロックの作動の良否を点検する。 起動制限、遅延、その他のタイマーが設定値で作動することを確認する。作動不良の場合は調節する。 密閉ポンプ及び抽気ポンプ用サーマルリレーが設定値で作動することを確認する。作動不良の場合は調整する。
ウ 保護装置	<ul style="list-style-type: none"> 冷水過冷却及び断水、液面リレー、高温再生圧力及び吸収液ポンプ冷却水温度その他のスイッチの作動の良否を点検する。作動不良の場合は調整する。
エ 燃焼装置 ①バーナー	<ul style="list-style-type: none"> 炎口部に付着した媒、カーボン、未燃分等の汚れを清掃する。 点火及び消化の良否を点検する。点火及び消化不良の場合は調節する。 炎の色及び形状及びに燃焼音等の燃焼状態の良否を点検する燃焼不良の場合は調整する。 ノズルチップ等の劣化の有無を点検する。
②ストレーナ	<ul style="list-style-type: none"> 汚れの有無を点検する。
③電磁弁及び油圧計	<ul style="list-style-type: none"> 作動の良否を点検する。作動不良の場合は清掃又は調整する。
④火炎検出器	<ul style="list-style-type: none"> 媒及び油滴の付着、焼損並びに保護ガラスの亀裂の有無を点検する。付着がある場合は清掃する。
オ 機内真空度	<ul style="list-style-type: none"> 抽気ポンプで機内に不純ガスのないことを確認する。
カ 本体	<ul style="list-style-type: none"> 保温及び保冷材の損傷及び脱落の有無を点検する。 計装部品の損傷及び脱落の有無を点検する。 溶液サンプリング分析をする。
キ 運転調整	<ul style="list-style-type: none"> 音及び振動に異常がないことを確認する。 主電源電圧の変動が運転時に定格電圧の10%以内にあること確認する。 運転状況の記録を採取する。 バーナーの燃焼状況を確認する。
(2) 冷却塔	
ア 基礎	<ul style="list-style-type: none"> 亀裂、沈下等の異常の有無を点検する。 防振装置の損傷等の有無を点検する。
イ 塔本体 ①ケーシング ②散水装置	<ul style="list-style-type: none"> 損傷、変形及び汚れの有無を点検する。汚れが著しい場合は清掃する。 損傷、変形及び汚れの有無を点検する。汚れが著しい場合は清掃する。 散水穴の目詰まりの有無を点検する。汚れが著しい場合は清掃する。

点 検 項 目	点 検 及 び 保 守 内 容
③エリミネーター ④ルーバー ⑤充填材 ⑥骨組み及び脚 ウ 水槽 ①本体 ②給水装置 ③ストレーナー エ 送風機 ①羽根車 ②ファンケーシング ③軸受 ④電動機 ⑤ベルト ⑥プーリー オ 凍結防止装置 カ 運転調整	<ul style="list-style-type: none"> ・散水管の回転が円滑であることを確認する。 ・損傷及び変形の有無を点検する。 ・損傷、変形及び目詰まりの有無を点検する。損傷又は目詰まりが軽微な場合は補修又は洗浄する。 ・スケール等の異物の付着状況を点検する。 ・目詰まりの有無を点検する。 ・座屈、変形等の劣化の有無を点検する。 ・損傷、変形等の劣化の有無を点検する。 <ul style="list-style-type: none"> ・内外面の損傷、変形及び汚れの有無を点検する。汚れがある場合は清掃する。 ・水漏れがないことを確認する。 ・水位が規定の位置にあることを確認する。規定の位置にない場合は調節する。 ・ボールタップ等が確実に作動することを確認する。作動不良の場合は調整する。 ・目詰まり及び損傷等の劣化の有無を点検する。目詰まりがある場合は清掃する。 <ul style="list-style-type: none"> ・損傷、腐食等の劣化及び汚れの有無を点検する。汚れが著しい場合は清掃する。 ・回転に支障のないことを確認する。 ・損傷、腐食等の劣化の有無を点検する。 ・軸が円滑に回転することを確認する。 ・油量の適否を点検する。 ・損傷、腐食等の劣化の有無を点検する。 ・円滑に回転することを確認する。 ・絶縁抵抗値を測定し、適正值であることを確認する。 ・音及び振動に異常のないことを確認する。 ・張り具合の適否を点検する。 ・損傷及び摩耗の有無を点検する。 ・損傷、摩耗等の劣化の有無を点検する。 <ul style="list-style-type: none"> ・サーモスタットが設定値で確実に作動することを確認する。 ・ヒーターの作動電流が定格電流以下にあることを確認する。 ・ヒーターの絶縁抵抗値を測定し、適正值であることを確認する。 <ul style="list-style-type: none"> ・電動機の回転方向が正回転であることを確認する。 ・音及び振動に異常のないことを確認する。
(3) 空気調和機	
ア 本体 ①音及び振動 ②ケーシング ③保温材 イ 送風機 ①羽根車 ②シャフト ③軸受 ④電動機	<ul style="list-style-type: none"> ・異常の有無を点検する。 ・腐食等の劣化の有無を点検する。 ・破損の有無を点検する。破損が軽微の場合は補修する。 <ul style="list-style-type: none"> ・汚れ及び発錆、磨耗等の劣化の有無を点検する。 ・振れ及び発錆、磨耗等の劣化の有無を点検する。 ・音及び振動の有無を点検する。 ・円滑に回転することを確認する。

点 検 項 目	点 検 及 び 保 守 内 容
⑤ベルト ウ コイル エ 加湿器 オ エリミネーター カ ドレンパン キ エアフィルター ①ろ材 ②枠	<ul style="list-style-type: none"> ・絶縁抵抗値を測定し、適正值であることを確認する。 ・発熱の異常の有無を点検する。 ・プーリーの磨耗の有無を点検する。 ・弛み及び磨耗、損傷等の劣化の有無を点検する。 <ul style="list-style-type: none"> ・汚れ及び腐食等の劣化の有無を点検する。 <ul style="list-style-type: none"> ・詰まり及び腐食等の劣化の有無を点検する。 <ul style="list-style-type: none"> ・目詰まり及び腐食の有無を点検する。 <ul style="list-style-type: none"> ・発錆、腐食等の劣化の有無を点検する。 ・排水口の詰まりの有無を点検する。詰まりがある場合は清掃する。 <ul style="list-style-type: none"> ・目詰まりの有無を点検する。目詰まりの著しい場合は洗浄する。 ・変形、腐食等の有無を点検する。
(4) ファンコイルユニット	
ア 外観状況 イ 送風機 ①電動機 ②羽根車 ③ケーシング ウ 熱交換器 エ エアフィルター ①ろ材 ②枠 オ ドレンパン カ 電装部品 ①電気配線 ②セクタースイッチ キ ケーシング ①保温材 ②吹出グリル ク 弁	<ul style="list-style-type: none"> ・腐食、変形、破損等の劣化の有無を点検する。 ・緩み等の劣化の有無を点検する。 <ul style="list-style-type: none"> ・損傷、腐食等の劣化の有無を点検する。 ・円滑に回転することを確認する。 ・絶縁抵抗値を測定し、適正值であることを確認する。 ・汚れの有無を点検する。 ・腐食、変形、損傷等の劣化の有無を点検する。 ・損傷、腐食等の劣化の有無を点検する。 <ul style="list-style-type: none"> ・損傷、腐食等の劣化の有無を点検する。 ・フィン汚れ及び目詰まりの有無を点検する。 <ul style="list-style-type: none"> ・目詰まりの有無を点検する。目詰まりの著しい場合は洗浄又は交換する。 ・変形、腐食等の劣化の有無を点検する。 <ul style="list-style-type: none"> ・損傷、腐食等の劣化の有無を点検する。 ・汚れ及び水漏れの有無を点検する。汚れがある場合は清掃する。 ・ドレン排水口の破損及び水漏れの有無を点検する。 <ul style="list-style-type: none"> ・損傷、腐食等の劣化の有無を点検する。 ・緩みの有無を点検する。緩みがある場合は増締めする。 ・損傷、破損等の劣化の有無を点検する。 ・発停、風量切替等の作動の良否を点検する。 <ul style="list-style-type: none"> ・損傷、剥離、変形等の劣化の有無を点検する。 ・汚れ及びゴミ付着の有無を点検する。汚れ又はゴミ付着がある場合は清掃する。 ・損傷、腐食等の劣化の有無を点検する。 <ul style="list-style-type: none"> ・損傷、腐食、変形等の劣化の有無を点検する。

点 検 項 目	点 検 及 び 保 守 内 容
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水漏れの有無を点検する。 ・ 空気抜きの良否を点検する。
(5) 空調換気扇	
ア 外観状況 イ 送風機 ①羽根車 ②シャフト ③軸受 ④電動機 ⑤ベルト	<ul style="list-style-type: none"> ・ 腐食、変形、破損等の劣化の有無を点検する。 ・ 汚れ及び発錆、磨耗等の劣化の有無を点検する。 ・ 振れ及び発錆、磨耗等の劣化の有無を点検する。 ・ 音及び振動の有無を点検する。 ・ 円滑に回転することを確認する。 ・ 絶縁抵抗値を測定し、適正值であることを確認する。 ・ 発熱の異常の有無を点検する。 ・ プーリーの磨耗の有無を点検する。 ・ 弛み及び磨耗、損傷等の劣化の有無を点検する。
(6) 排風機	
ア 外観状況 イ 電動機 ウ 軸受 エ Vベルト オ Vプーリ カ 羽根車	<ul style="list-style-type: none"> ・ 腐食、変形、破損等の劣化の有無を点検する。 ・ 緩み等の劣化の有無を点検する。 ・ 防振材の破損等の劣化の有無を点検する。 ・ 発熱の異常の有無を点検する。 ・ 絶縁抵抗値を測定し、適正值であることを確認する。 ・ 電流値を計器盤で測定し、規定値以下にあたることを確認する。 ・ 発熱、音及び振動の異常の有無を点検する。 ・ 油不足の場合は補充する。 ・ 弛み及び損傷等の劣化の有無を点検する。弛みがある場合は調整する。 ・ 芯出しの良否を点検する。芯出し不良の場合は調整する。 ・ 磨耗、損傷等の劣化の有無を点検する。 ・ 汚れ及び変形、発錆等の劣化の有無を点検する。 ・ ボルトの緩み及び腐食等の劣化の有無を点検する。緩み又は劣化がある場合は増締めする。
(7) ポンプ類	
ア 本体 イ 電動機	<ul style="list-style-type: none"> ・ 損傷、腐食及び漏洩の有無を点検する。 ・ 軸継手ゴムの損傷等の劣化の有無を点検する。 ・ 軸継手の芯狂いが許容範囲内にあることを確認する。 ・ 主電源電圧の変動が運転時に定格電圧の10%以内にあることを確認する。 ・ ポンプの吸込圧力及び吐出圧力が許容範囲内にあることを確認する。 ・ 腐食及び損傷の有無を点検する。 ・ 円滑に回転することを確認する。 ・ 絶縁抵抗値を測定し、適正值であることを確認する。

点 検 項 目	点 検 及 び 保 守 内 容
ウ フード弁及び 逆止弁 エ 圧力計、連成 計	<ul style="list-style-type: none"> ・開閉の良否を点検する。 ・腐食及び損傷の有無を点検する。 ・指示値に狂いがないことを確認する。
(8) 自動制御装置	
ア 中央監視盤 及びリモート制御盤 イ 自動制御機器	<ul style="list-style-type: none"> ・盤内機器の取付けの良否並びに過熱及び異臭の有無を点検する。取付け不良の場合は調整する。 ・端子の変色、発錆及び汚れの有無を点検する。汚れがある場合は、清掃する。 ・機器運転時の盤内部の温度及び結露水の有無を点検する。 ・表示灯の点灯及び警報器の発鳴の良否を点検する。点灯不良の場合は球を交換する。 <ul style="list-style-type: none"> ・焼損、変形等の劣化及び汚れの有無を点検する。汚れのある場合は清掃する。 ・作動の良否を点検する。作動不良の場合は調整する。 ・配線の良否及び接続部の緩みの有無を点検する。緩みの有る場合は増締めする。 ・ループ動作の確認をする。